昭和大学病院

クオリティインディケーター（QI）成果報告
〔病理検査室〕

指標名

術中迅速診断における 20 分以内の標本提出

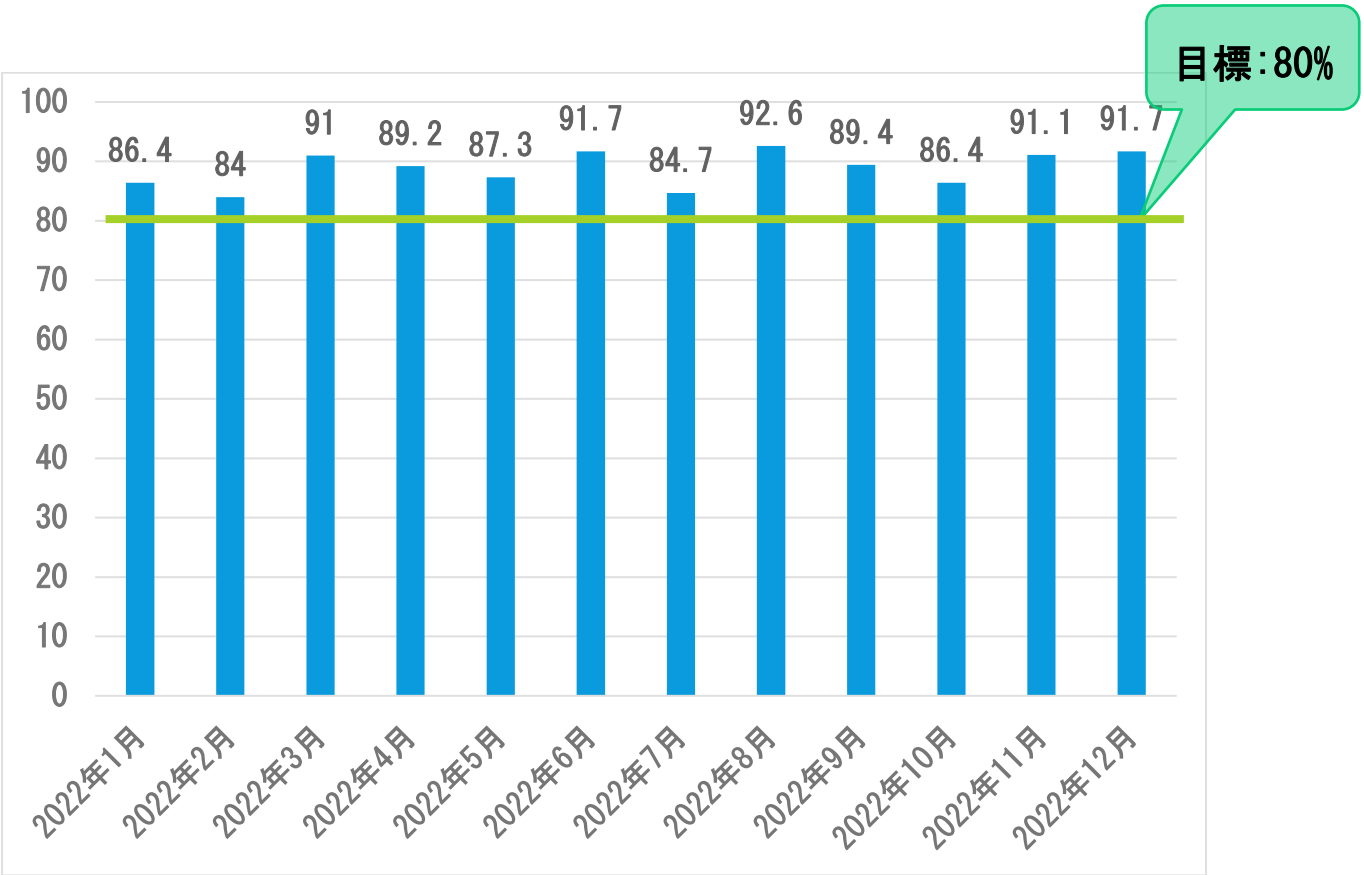
目標・ゴール

達成率 80%

目標・ゴール達成による効果

病理医の診断時間確保。患者負担の減少

目標・ゴールに対する成果の状況



2022 年 1 月から 2022 年 12 月まで全ての月において 80%を上回り、病理医の診断時間の確保、術中迅速診断時間短縮化、それに伴う手術時間の軽減によって、患者負担の減少に繋がったと考えられる。

目標・ゴール達成度

□S　：大幅に目標を上回った
□A^{+}：目標を多少上回って達成
☑A：目標を達成
□B^{+}：目標を少し下回った
□B　：目標を下回った
□C　：目標を大幅に下回った
□ー　：外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの改善策

1 年を通して取り組んだ結果、全ての月において目標を達成した。2023 年度は更なる時間短縮を目指し、2023 年 4 月より 15 分以内の標本提出を目標として取り組んでいる。